

## 《会員企画ワークショップ（WS）申し込み要領》

会員企画 WS は、特定のテーマに基づいて 2～4 人が話題提供する形式を想定しています。登壇者は会員・非会員を問いません。特に若手を中心とした会員（ただし若手に限定されるものではありません）の積極的な企画応募を期待しております。

WS のテーマは「共生」または「共生社会」のあり方や展望に係るものとしします。ミニシンポジウムやパネルディスカッション、対談等、開催形式は自由です。

万一、内容が学会の趣旨にふさわしくないと判断される場合、開催をお断りさせていただきます。ご了承ください。

(1) 企画代表者は申込時に本学会の会員であることとします。会員でない方は至急入会手続きを行ってください。企画代表者以外の登壇者の会員資格は問いませんが、登壇される非会員の方は、是非この機会にご入会ください。

(2) 企画 WS の申し込みに当たっては、a)ワークショップ開催申請書と b)企画趣旨の両方を 8 月 2 日（日）までにご提出ください。

### a)ワークショップ開催申請書

A4 用紙 1 枚に以下のことを記載してください。

- ①企画代表者の氏名
- ②所属機関
- ③企画テーマ
- ④開催形式
- ⑤希望時間枠（90～120 分）
- ⑥連絡先住所
- ⑦連絡先電話番号
- ⑧E-mail アドレス

### b)企画趣旨

添付の様式見本を参考にして、A4 用紙 1～2 枚をご提出ください。

**【提出方法】**

a)ワークショップ開催申請書と b)企画趣旨の両方を，大会実行委員会の個別報告・会員企画 WS 担当（武谷：taketani☆nara-su.ac.jp）まで電子メールに添付してお送りください。メールタイトルは「共生社会システム学会 WS（代表者氏名）」としてください。

**【提出期限】**

2026 年 8 月 2 日（日）

(3) 企画 WS 開催申し込み後，報告内容資料を 10 月 3 日（土）までにご提出ください。資料には報告表題，報告者氏名，所属機関を明記してください。その他の様式は任意です。

**【提出方法】**

大会実行委員会の個別報告・会員企画 WS 担当（武谷：taketani☆nara-su.ac.jp）まで電子メールに添付してお送りください。メールタイトルは「共生社会システム学会個別報告（氏名）」としてください。

**【提出期限】**

2026 年 10 月 3 日（土）（郵送の場合，消印有効）

(4) WS 企画趣旨，および報告内容資料は，事前に大会ホームページ上で公開します。

(5) 企画 WS に参加・登壇される方は全員，大会参加の申し込みも忘れずをお願いします。追って，参加申請フォームを学会ホームページ上に用意しますので，期日までに手続きをしてください。なお，参加費の支払いは現地になります。

(6) 企画 WS の時間帯は 10 月 11 日（日）午前あるいは午後を予定しています。企画代表者または登壇者が個別報告にも応募している場合，時間が重ならないよう調整します。

1 企画あたり 90～120 分とします。応募状況によっては 90 分を下限として，事前に短縮をお願いすることがあります。

(7) 企画 WS の進行は、企画代表者の責任で行ってください。

(8) 大会後、開催報告（査読なし）を学会誌『共生社会システム研究』にご執筆いただきます。分量、形式、提出期日等については別途お知らせいたします。

上記の開催報告とは別に、ワークショップの成果を「論文」等として積極的にご投稿ください。多重投稿にならないければ、1企画から複数の投稿があっても構いません。

## 【様式見本】

### 共生社会システム学会 2026 年度大会 会員企画ワークショップ 企画趣旨

1. 企画代表者 氏名・所属

2. テーマ

3. 趣旨（200～300 字程度）

4. プログラム

（記入例）

【25 分】 共生 太郎（A 大学）報告「共生社会とは何か」

【25 分】 共生 花子（B 研究所）報告「共生社会の実現に向けて」

【10 分】 共生 次郎（C 協会）報告に対するコメント

【45 分】 パネルディスカッション 座長：共生 三郎（D 大学）

【所要時間 1 時間 45 分】

※時間配分と所要時間が明確にわかるよう記載してください。